

小学部 授業だより

学年

写真

内容

1
年
生



《ふれる・つくる》

『ともだちにペタペタ』という授業をしました。手でペタペタ、足でペタペタ、紙にペタペタ、窓にペタペタ……。絵具の感触をたくさん感じて、いろいろなところに、いろいろなものでペタペタ色をつけました。そして、ともだちにもペタペタ。みんなで並んで、まっしろなTシャツを着たともだちにペタペタ絵具をつけ合いました。

2
年
生



《からだ》

『バスに乗って』の勉強をしました。腕や足、首をしっかり動かしたり、伸ばしたりしてどんどん上手になるカエルの体操をしたあと、さあみんなバスに乗りにいこう！あれれ？？バス停はどこ？すると、バス夫さんが教室に来てバス停まで案内してくれました。チケットを取って、運賃箱に入れてさあバスに乗車完了！右に左におととと。でこぼこ道も上手にバランスをとって運転できました。

3
年
生



《うた・リズム》

『春を感じよう』では「春の小川」を歌ったり、メロディを聴きながら川に入る活動をしたりしました。歌を歌う際には、タイミングよく手拍子をすることに取り組みました。川に入る活動では、緩やかなメロディを聴きながら、川に見立てたプチプチ・ざらざらなど様々な素材の感触や水の冷たさを感じることができました。

4年生



《みる・きく・つたえる》

『おなべおなべにえたかな』のお話をしました。おいしいスープを作ろうとしているネズミさんと一緒に手拍子をしながら「おな～べおなべ、にえたかな！」と喋るお鍋に問いかけます！お話を聞きしたあとは、小さなお鍋に野菜を入れてスープづくりをしたり、教室に登場した大きなお鍋にお友だちと一緒に乗ってぐつぐつぐつと煮込まれたり・・・！いろいろな野菜の名前に親しみながらお鍋づくりを楽しむことができました。

5年生



《みる・きく・つたえる》

『おおかみと7ひきのこやぎ』の勉強をしました。お話を聞いた後、再現遊びで子ヤギになり、狼に見つからないように隠れました。最初は椅子や机に隠れて捕まっていた子ヤギ達も、最後には静かに時計の後ろに隠れ、狼に捕まらないようになりました。また、狼のお腹の中から食べられた子ヤギを救い出したり、代わりに石を詰めたりして、狼を退治できました。

6年生



《みる・きく・つたえる》

『じごくのそうべえ』の勉強をしました。モニターに映した絵本のお話では、関西弁特有の言い回し「ひっぱるで～」や登場人物同士のやりとりの楽しさを味わいながら注目して見聞きをすることができました。再現遊びでは、地獄へ放り込まれてこわ～い「エンマ大王」や「じんどんき」が登場しますが、歯を抜いたり、おなかの中で屁袋を蹴ったりするなど奮闘し、地獄から抜け出すことができました！！